

法務省重点プロジェクト

項目	内容
指定・解除の別	指定
府省重点プロジェクト名	法務省統合情報基盤の安定稼動のための保守・効率的な運用管理を行うための全業務工程推進プロジェクト(通称:グランドデザインプロジェクト(GDPJ))
関連するサービス改革 ID	
関連する投資事項 ID	13-18-004
当該プロジェクトに含まれる情報システム名	法務省統合情報基盤
当該情報システム ID	A021066
プロジェクトの対象範囲	政府における昨今の中心的な課題である「政府情報システム改革」、すなわち世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画(平成 30 年 6 月 15 日閣議決定)等で規定された情報システム・ネットワークの統廃合による重複排除による運用コスト削減を実現し、その削減コストを活用することにより、業務の生産性等を高めるための利便性を向上させつつも、サイバーセキュリティ戦略(平成 30 年 7 月 27 日閣議決定)等を踏まえた情報セキュリティ(サイバーセキュリティ)対策をより一層向上させるという目標の達成を図るため、法務本省内LANを含む本省部局等が所管する一部の省内LANシステムや法務省情報ネットワークを含む法務省所管の広域ネットワークを統合した「法務省統合情報基盤」(BASE)を、次期世代のシステム更新サイクルに合わせて設計・構築し、安全で効率的なシステム運用を行うものである。
プロジェクトの概要・目的	法務本省内LANを含む本省部局等が所管する一部の省内LANシステムや法務省情報ネットワークを含む法務省所管の広域ネットワークを統合した法務省統合情報基盤を、次世代のシステム更新サイクルに合わせて設計・構築することで、情報システム・ネットワークの統廃合による重複排除による運用コスト削減を実現し、その削減コストを

	<p>活用することにより、首都直下型地震などシビアアクシデントが発生し、法務省が所在する中央合同庁舎第6号館が被災した場合においても、所管各庁における府省共通システム等の業務の継続性を確保するとともに、業務の生産性等を高めるための利便性を向上させつつも、情報セキュリティ(サイバーセキュリティ)対策をより一層向上させるもの。</p>
プロジェクトの目標及び達成時期	<p>1 運用等経費削減 2,417 百万円(2013 年度)→1,692 百万円(2020 年度)</p> <p>2 法務省全体の業務継続性、利便性及びセキュリティ水準の向上(稼働率 99.9%以上、セキュリティ対策製品の最適化に伴うセキュリティ水準の向上)(2022 年度)</p>
プロジェクトの期間	2017 年 3 月～2023 年 3 月
主たる所管府省名	法務省
プロジェクト推進組織	大臣官房秘書課政策立案・情報管理室
プロジェクト推進責任者	大臣官房秘書課政策立案・情報管理室長
決定日	2019 年 1 月 25 日